

分類：臨床医学アドバンストコース

授業科目名：麻酔・蘇生・疼痛管理学 心肺脳蘇生セミナー（Anesthesia and Intensive Care Medicine）

対象学年：4年次選択

時間割コード：71594006

開設学期等：第13週～第13週

単位数：0.5

1. 主任教員

新山 幸俊（教授、麻酔・蘇生・疼痛管理学講座、6172、オフィスアワー：8：30 - 17：00）

2. 担当教員

新山 幸俊（教授、麻酔・蘇生・疼痛管理学講座、6172、オフィスアワー：8：30 - 17：00）

木村 哲（准教授、麻酔・蘇生・疼痛管理学講座、6173、オフィスアワー：8：30 - 17：00）

合谷木 徹（講師、麻酔・蘇生・疼痛管理学講座、6221、オフィスアワー：8：30 - 17：00）

安部 恭子（助教、麻酔・蘇生・疼痛管理学講座、6175、オフィスアワー：8：30 - 17：00）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

1. 呼吸・循環停止の原因と心肺蘇生の原則を概説できる。
2. 各種救急薬の基本的事項を理解し概説できる。
3. 蘇生を要する救急疾患の病態と初期治療を概説できる。
4. 酸素療法と高圧酸素療法の適応を概説できる。
5. 小児心肺脳蘇生法を概説できる。
6. 脳蘇生の現況と脳死の定義・判定を概説できる。
7. 薬物による脳保護や脳圧の調節について概説できる。
8. 術前・術後診察について理解し、周術期管理を概説できる。
9. 患者の意識が消失し、意思疎通ができない環境において医師として必要な倫理、医療行動を学ぶ。
10. 麻酔関連の合併症が生じた場合の対応を医療安全の概念を踏まえて、概説できる。
11. 最近の麻酔および周術期管理に関するエビデンスやガイドラインについて概説できる。
12. 関連するプロフェッショナリズムを学ぶ。

4. 教科書・参考書

TEXT 麻酔・蘇生学 第4版（南山堂）

NEW 麻酔科学 第3版（南江堂）

標準麻酔科学 第7版（医学書院）

Basics of Anesthesia 6th. Ed. (Churchill Livingstone)

5. 成績評価の方法

試験、レポート、出席など

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

内容、担当は変更になることがあります。

授業には過去の講義内容を復習したうえで臨み、終了後は教科書、参考書にて知識を深めてください。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	7月7日 (水)	5-6 時限	講義	テーマ：オリエンテーション ~ 麻酔科関連領域 ~ 1 麻酔科関連領域について概説できる。	新山 幸俊	総合研究棟 2 講義室
2	7月7日 (水)	7-8 時限	講義	テーマ：蘇生を要する救急疾患 1 蘇生を要する救急疾患（急性中毒、外傷、熱傷、外傷など）の病態と初期治療を概説できる。	木村 哲	総合研究棟 2 講義室
3	7月7日 (水)	9-10 時限	講義	テーマ：脳死と脳死判定 1 脳死の定義と脳死判定を概説できる。	木村 哲	総合研究棟 2 講義室
4	7月8日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：脳蘇生と脳保護 1 脳圧の調整、脳蘇生の現況と脳保護について説明できる。	合谷木 徹	総合研究棟 2 講義室
5	7月8日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：酸素療法と高圧酸素療法 1 酸素療法と高圧酸素療法の適応を説明できる。	合谷木 徹	総合研究棟 2 講義室
6	7月8日 (木)	5-6 時限	講義	テーマ：小児の蘇生 1 小児の蘇生（心停止、窒息、溺水など）の概要を説明できる。	安部 恭子	総合研究棟 2 講義室
7	7月8日 (木)	7-8 時限	講義	テーマ：救急薬の基本的事項 1 各種救急薬の基本的事項を理解し説明できる。	安部 恭子	総合研究棟 2 講義室
8	7月8日 (木)	9-10 時限	自主学習	テーマ：自主学習 1 ここまでの講義内容を復習し、知識を整理する。	安部 恭子	総合研究棟 2 講義室
9	7月9日 (金)	1-2 時限	自主学習	テーマ：術前診察 1 術前診察と麻酔計画について概説できる。		総合研究棟 2 講義室
10	7月9日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：術後診察 1 術後診察と合併症対策について概説できる。	新山 幸俊	総合研究棟 2 講義室
11	7月9日 (金)	5-6 時限	グループ 学習	テーマ：論文抄読 1 過去のエボックメイキングな論文を読み、グループ討議を経た後、解説を受けて麻酔に関する理解を深める。	新山 幸俊	総合研究棟 2 講義室
12	7月9日 (金)	7-8 時限	形成評価	テーマ：形成評価 1 多肢選択問題にて形成評価を行う。	新山 幸俊	総合研究棟 2 講義室
13	7月9日 (金)	9-10 時限	自主学習	テーマ：自主学習（レポート作成） 1 ここまでの講義内容を復習し、知識を整理する。 2 講義についてのレポートを作成する。	新山 幸俊	総合研究棟 2 講義室